



## 同窓会会員の皆様へ



同窓会会長  
高橋 知恵美

同窓生の皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、5月の総会にて、同窓会会長に選出されました、3期生の高橋知恵美と申します。大役を仰せつかり、身の引き締まる思いです。これまで先輩方が続けてこられた同窓会活動を引き継ぎ、また次世代へ繋げていけるよう、役員の皆さんと一緒に楽しく活動してまいりたいと思っております。どうぞ引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。また、今回の役員改選により6名の新役員さんをお迎えしました。ぜひ、一緒に同窓会を盛り上げてくださいますよう、よろしくお願いたします。

さて、2020年以降、新型コロナウイルス感染症が私たちの生活に大きな影響を与えました。同窓生の皆様におかれましては、医療従事者として責任を果たすべく、日々努力をしてこられたことに改めて、敬意を表します。

同窓会活動に目を向けますと、この数年間は、コロナ禍のなかで、思うような活動ができませんでした。今年は、皆様に集まっていただけのようなイベントを企画し、同窓生どうしの繋がりができる場を設けたいと考えています。ぜひ多くの皆様にご参加いただけますと幸いです。

同窓会は、卒業生、学校とのつながりを保ち、交流を深めることを目的として活動しています。これらの活動が、皆様にとって、有益なものであるよう、最善を尽くしたいと思っております。ぜひ積極的なご参加をよろしくお願いたします。

最後になりましたが、同窓生の皆様の益々のご活躍を祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

## 看護学科の

### 「新しいかたち」

看護学科長 多久島 寛孝

同窓生のみなさま、いかがお過ごしでしょうか。

この数年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、みなさまのご活動にも多くの制約が生じ、公私ともに思うような活動を行うことも難しかったものと思います。そして、「新しい生活様式」「新しい日常」といったことばに代表されるように、それまでとは全く異なる日常生活を送ることを余儀なくされ、社会の中で多くのことが変わってまいりました。

本学におきましても、令和2年度に、それまで、対面授業が当然であった大学教育の中で、ほとんどの教員が未経験であった遠隔授業に対応する必要性が生じました。新しい学修支援システムを導入したり、遠隔授業の方法も研修会を開催するなどし、同時双方向型（テレビ会議方式等）、オンデマンド型（インターネット配信方式等）等の方法を用いて、少しでも教育の質の低下がないよう学生教育に取り組んで参りました。この令和5年度は、年度始めより対面授業を全面的に再開しましたので、遠隔授業を行う機会は減りましたが、その活用幅は広がっています。みなさま方にもなじみがあるかと思いますが、学術集会や研修会、会議等の多くも同時双方向型で行わ

れることも増え、形式が多様となりました。これからも、同時双方向型は、「新しいかたち」として定着するかと思います。

看護学科も「新しいかたち」になりました。昨年（令和4年）度の入学生から指定規則の改定に伴い、新カリキュラムが開始となりました。新カリキュラムでは、保健師選択制を廃し、看護師養成のみとなりました。そして、保健師養成に関しては、令和7年4月より保健師専攻科を開設いたします。また、昨年度から大学院保健科学研究科（修士課程）に看護領域を開設し、助産別科やキャリア教育研修センター（認定看護師教育課程・脳卒中看護分野・認知症看護分野、特定行為研修課程）とともに、看護学科に関連する教育システムの整備は「かたち」を変えながら着実に進んでまいります。

私たちの前には常に未来があります。未来の姿は明確ではありませんが、勝手に何が始まることはありません。コロナ禍での授業への対応や教育システムの整備の状況等をふまえると、少しずつでも努力を積み重ねること、そのことにより私たちの中にある「かくれた力」を見つづけることができることを感じます。そして、その力が合わさった時、大きな発展を支える力にも「新しいかたち」となります。これからは、本学の教育の充実のために尽力して参りますので、引き続きご支援をお願いいたします。最後になりましたが、同窓生のみなさまのご健康と益々のご発展をお祈りいたします。

## 令和5年度 看護研修会

日 付：2024年2月3日(土)  
時 間：13:30受付 14:00～16:00

講 師：古閑 ゆみ 先生

講師経歴：AHIS認定嗅覚反応分析士トレーナー・AHIS認定IMセラピストインストラクター・AEA J認定アロマセラピーインストラクター・健康経営アドバイザー

研修内容：嗅覚反応分析、パーソナルオイルづくり  
プロに教わるハンドマッサージ

参加費：無料

会 場：大学内のキャンパステラス  
託児あり



参加申し込み  
QRコード



## 学園祭報告

2020年に新型コロナウイルスが到来し日常が脅かされ、熊本保健科学大学においても様々な行事等が中止となりました。一昨年より少しずつ緩和され、今年5月には5類感染症に移行し、様々な規制が撤廃され今までの日常生活が戻ってきました。大学生活の中での醍醐味と言っても過言ではない学園祭が、10月20日に4年ぶりに開催され、同窓会も参加させて頂きました。今年度同窓会役員に新メンバーが加わり、2005年から続いている『ひいらぎ焼きそば』を伝授しながら120食販売しました。焼きそばを作りながらそれぞれの近況や医療情報共有を行い、年代を超えて和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。今回学生さん達に同窓会のことをもっと知って頂きたいと思い、同窓会PR動画を作成し学生さんにも販売のお手伝いをお願いしアピールして来ました。今後も学生さんとの交流を深めながら、同窓会を盛り立てるような企画を作っていきたいと思っています。来年度の杏祭にも美味しい『ひいらぎ焼きそば』を作っていますので、お友達やご家族と一緒に遊びにいらしてください。役員一同、心よりお待ちしております。

山口美香



『令和5年度常任委員総会報告』

令和元年度～令和4年度事業報告

令和元年度～令和4年度に実施した事業について報告する

【令和元年度】

- I. 運営に関する事項
  - 1. 常任委員総会 令和元年5月18日(土)開催
  - 2. 役員会 6回開催 詳細は別紙報告通り
- II. 教育に関する事項
  - 1. 令和元年度看護研修会(同窓会30周年記念講演会) 令和元年11月9日(土)開催  
「人の心を動かす技術～ザ・メンタリズム～」講師:メンタリスト DaiGo氏
  - 2. 会員の教育研修参加 0件
  - 3. 支部活動 0件
- III. 調査研究に関する事項
  - 会員の活動状況把握 会員の住所録調査とデータ管理を専門業者へ委託
- IV. 福祉に関する事項
  - 1. 入学式(4月1日)に祝電と役員が出席
  - 2. 認定式(4月2日)に祝電とコサージュ贈呈、卒業式(中止)
  - 3. 大学行事への関わり 球技大会(6月)において、看護学科同窓会賞を準備  
学園祭(10月20日)において、模擬店を出店  
国家試験激励記念品贈呈・同窓会説明(11月18日)  
学園祭模擬店売上金を一部寄付(令和元年台風災害義援金)
- V. 出版に関する事項
  - 同窓会誌『ひいらぎ』第31号の発行(大学ホームページ内に掲載)

【令和2年度】

- I. 運営に関する事項
  - 役員会 WEB上で3回開催 詳細は別紙報告通り
- II. 教育に関する事項
  - 活動なし
- III. 調査(研究)に関する事項
  - 会員の活動状況把握 会員の住所録調査とデータ管理を専門業者へ委託  
大学より、管理者になっている人数把握の依頼あり(役員による情報収集)
- IV. 福祉に関する事項
  - 国家試験激励記念品贈呈(2月)
- V. 出版に関する事項
  - 活動なし

【令和3年度】

- I. 運営に関する事項
  - 役員会 WEB上で3回開催 詳細は別紙報告通り
- II. 教育に関する事項
  - 活動なし
- III. 調査研究に関する事項
  - 会員の活動状況把握 会員の住所録調査とデータ管理を専門業者へ委託
- IV. 福祉に関する事項
  - 国家試験労いで4年生へ記念品贈呈(2月16日)
- V. 出版に関する事項
  - 活動なし

【令和4年度】

- I. 運営に関する事項
  - 役員会 WEB上で3回開催 詳細は別紙報告通り
- II. 教育に関する事項
  - 活動なし
- III. 調査(研究)に関する事項
  - 会員の活動状況把握 会員の住所録調査とデータ管理を専門業者へ委託
- IV. 福祉に関する事項
  - 1. 酒匂光郎先生(銀杏学園短期大学元学長)へお悔やみ電報(6月)
  - 2. 国家試験激励記念品贈呈(2月)
  - 3. 卒業期生へ同窓会活動の説明、常任委員選出(2月14日)
- V. 出版に関する事項
  - 活動なし

熊本保健科学大学保健科学部看護学科同窓会  
令和元年度～令和5年役員会報告

【令和元年度】

	日程	場所	参加人数	議題・報告事項
1	4/13(土)	熊本保健科学大学	7名	・総会について ・年間スケジュールの担当決め ・同窓会設立30周年記念研修会について
2	7/6(土)	熊本保健科学大学	5名	・同窓会設立30周年記念研修会について ・学園祭について
3	10/19(土)	熊本保健科学大学	9名	・同窓会設立30周年記念研修会について
4	12/20(金)	WEB	8名	・会報誌『ひいらぎ』について
5	3/3(火)	WEB	5名	・臨地実習認定式について
6	3/15(日)	WEB	13名	・会報誌『ひいらぎ』について

役員会開催回数:6回

【令和2年度】

	日程	場所	参加人数	議題・報告事項
1	8/30(日)	WEB	6名	・同窓会による国試対策補講について
2	11/5(木)	WEB	13名	・同窓会連合活動の報告
3	1/26(火)	WEB	13名	・国試激励品について ・同窓会PR・常任委員選定について

役員会開催回数:3回

【令和3年度】

	日程	場所	参加人数	議題・報告事項
1	9/20(月)	WEB	13名	・同窓会連合(意見交換会)の報告
2	2/2(水)	WEB	6名	・国試激励品について
3	2/17(木)	WEB	13名	・国試激励の報告

役員会開催回数:3回

【令和4年度】

	日程	場所	参加人数	議題・報告事項
1	12/22(木)	WEB	13名	・国試激励について ・会計、監査について
2	2/5(日)	WEB	9名	・同窓会PRについて
3	3/19(日)	WEB	5名	・常任委員総会について ・総会案内状の確認

役員会開催回数:3回

令和5年度 事業計画

- I. 運営に関する事項
  - 1. 常任委員総会 年1回開催
  - 2. 役員会 年3回以上開催
  - 3. 同窓会PR PR動画を作成し学園祭で放映、チラシ(QRコード)を渡す
- II. 教育に関する事項
  - 1. 研修会 年1回開催
  - 2. 会員の自己研鑽活動支援 参加者は内容を報告、同窓会誌に掲載する
  - 3. 県外在住会員の親睦会開催支援 開催時は、内容を同窓会誌で報告
- III. 調査に関する事項
  - 1. 会員数の把握
  - 2. 会員の活動状況把握 大学から、管理者になっている人数把握の依頼あり
- IV. 福祉に関する事項
  - 1. 式典(入学式・卒業式)参列ならびに祝電送付
  - 2. その他の大学行事(球技大会・学園祭・国家試験激励 他)に参加ならびに記念品授与
  - 3. 災害に関する支援 学園祭模擬店売上金を寄付
- V. 出版に関する事項
  - 1. 同窓会誌『ひいらぎ』第32号の発行 WEB掲載とし、発刊時にハガキで掲載を案内(QRコード)する
- VI. その他

## 平成31年度 収支計算書

自.平成31年4月1日 至.令和2年3月31日

収入の部		(単位:円)
科目	決算金額	
前年度繰越金	2,255,333	
会費	会費	1,270,000
補助金・助成金	補助金	500,000
雑収入	雑収入	5,400
受取利息	受取利息	10
当期収入合計	(1,775,410)	
収入合計	4,030,743	

支出の部		(単位:円)
科目	決算金額	
会議費	役員会費	303,040
事業費		(3,257,484)
	福祉費	106,457
	委託費	3,151,027
事務費		(106,366)
	消耗品	15,544
	印刷費	89,130
	郵送・通信費	1,692
予備費	予備費	156,733
当期支出合計	(3,823,623)	
次年度繰越金	207,120	
支出合計	4,030,743	

## 令和2年度 収支計算書

自.令和2年4月1日 至.令和3年3月31日

収入の部		(単位:円)
科目	決算金額	
前年度繰越金	207,120	
会費	会費	1,090,000
補助金・助成金	補助金	50,000
受取利息	受取利息	5
当期収入合計	(1,140,005)	
収入合計	1,347,125	

支出の部		(単位:円)
科目	決算金額	
会議費	役員会費	19,820
事業費		(85,400)
	福祉費	8,400
	委託費	77,000
事務費		(492,439)
	印刷費	473,000
	郵送・通信費	19,439
当期支出合計	(597,659)	
次年度繰越金	749,466	
支出合計	1,347,125	

## 令和3年度 収支計算書

自.令和3年4月1日 至.令和4年3月31日

収入の部		(単位:円)
科目	決算金額	
前年度繰越金	749,466	
会費	会費	1,050,000
受取利息	受取利息	13
当期収入合計	(1,050,013)	
収入合計	1,799,479	

支出の部		(単位:円)
科目	決算金額	
事業費		(162,800)
	福祉費	85,800
	委託費	77,000
当期支出合計	(162,800)	
次年度繰越金	1,636,679	
支出合計	1,799,479	

## 令和4年度 収支計算書

自.令和4年4月1日 至.令和5年3月31日

収入の部		(単位:円)
科目	決算金額	
前年度繰越金	1,636,679	
会費	会費	1,200,000
受取利息	受取利息	21
当期収入合計	(1,200,021)	
収入合計	2,836,700	

支出の部		(単位:円)
科目	決算金額	
事業費		(107,700)
	福祉費	30,700
	委託費	77,000
事務費	印刷費	2,600
当期支出合計	(110,300)	
次年度繰越金	2,726,400	
支出合計	2,836,700	

# 熊本保健科学大学 保健科学部看護学科 同窓会会則

## 第1章 総則

第1条 本会は、熊本保健科学大学保健科学部看護学科同窓会とする。

第2条 本会は、本部を熊本保健科学大学内に置き、事務局を設置する。

## 第2章 目的

第3条 本会は、会員相互の親睦を図るとともに、母校の発展に貢献し、社会文化の進展に寄与することを目的とする。

## 第3章 事業

第4条 本会は、第3条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 会員の質の向上のための研究活動、看護研修会の開催
- (2) 常任委員総会の開催
- (3) 同窓会誌および会員名簿の発行
- (4) 会員の親睦会の開催
- (5) 支部会の設置
- (6) その他、本会の目的達成のための事業

## 第4章 会員

第5条 本会は、次の会員をもって組織する。

- (1) 正会員 銀杏学園短期大学看護科および熊本保健科学大学保健科学部看護学科を卒業したもの
- (2) 準会員 熊本保健科学大学保健科学部看護学科の在学学生
- (3) 特別会員 銀杏学園短期大学看護科の旧教員ならびに熊本保健科学大学保健科学部看護学科の現教員

## 第5章 役員および任務

第6条 本会は、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 書記 2名
- (4) 会計 2名
- (5) 会計監査 2名
- (6) 顧問 若干名
- (7) 常任委員 各年度の代表を2名以上
- (8) 事務局 1名以上

役員は、(1)～(5)までとする。

第7条 役員および顧問、常任委員は、次の方法により選出する。

- (1) 会長、副会長、書記、会計、会計監査は、会員の中から選出し、常任委員総会の承認を得て決定する。
- (2) 常任委員は、各年度の卒業生から2名以上を選出する。また、各年度の常任委員が継続困難若しくは、常任委員との連絡が途絶え、常任委員としての職務が遂行できない場合には、役員会で協議の上、常任委員より除くこととする。

(3) 顧問は、役員の推薦により会長が委嘱する。

第8条 役員および常任委員、顧問の職務は、次の通りとする。

- (1) 会長は、本会を代表し、会務を統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故のある時は、会務を代行する。
- (3) 書記は、会務の記録および諸連絡等の庶務一般を行う。
- (4) 会計は、本会の会計を行い、年1回会計報告を行う。
- (5) 会計監査は、会計報告に従って、その監査報告を行う。
- (6) 常任委員は、常任委員総会および各回生の連絡調整を行う。
- (7) 顧問は、この会の会務について、会長の諮問に答える。
- (8) 事務局は、本会を補佐し、事業運営に関する事務一般を行う。

第9条 役員の任期は、2カ年とする。但し再任は妨げない。

## 第6章 総会およびその他の会議

第10条 本会には、次の機関を置く。

- (1) 常任委員総会
- (2) 常任委員会
- (3) 役員会

第11条 常任委員総会は、本会の最高決議機関で本会常任委員および役員をもって構成し、年1回開催する。

第12条 会長が、特に必要と認めた時は、臨時に総会および常任委員会を開くことができる。

第13条 常任委員総会の決議は、常任委員および役員員の過半数をもって決定し、臨時総会の決議は、臨時総会出席者の過半数をもって決定する。

第14条 常任委員会は、常任委員および役員をもって構成する。会長が召集し、会の運営に関する事項を審議する。

第15条 役員会は、役員をもって会の運営にあたる。

## 第7章 会計

第16条 本会の経費は、会費、事業収益および寄付金をもってこれに当てる。

第17条 本会の会員は、終身会費として10,000円を納める。

第18条 本学在学中、途中退学になった場合は、申請に基づき全額返納する。

第19条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

## 第8章 補則

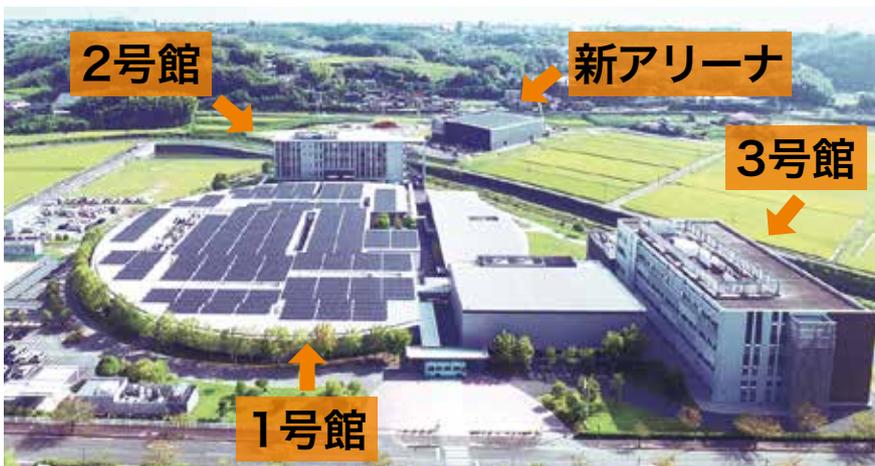
第20条 この会の会則の改正は、役員承認を得て、常任委員総会の決議を要す。

付則 本会則は、平成19年4月1日より施行する。

付則 本会則は、平成22年4月1日より施行する。

付則 本会則は、平成27年5月16日より施行する。

付則 本会則は、平成29年5月20日より施行する。



## 熊本保健科学大学

URL <http://www.kumamoto-hsu.ac.jp>

会報誌『ひいらぎ』はweb上での公開となります(郵送は行っておりませんので、ご了承の程よろしくお願い致します)

- 保健科学部 医学検査学科  
看護学科  
リハビリテーション学科
- 大学院保健科学研究科
- 助産別科
- キャリア教育研修センター
  - ・認定看護師教育課程  
(脳卒中看護分野、認知症看護分野)
  - ・特定行為研修課程

令和5年度常任委員名簿

Table with 2 columns: 卒業期 (1-20) and 銀杏学園短期大学 (Faculty members). Includes names like 井戸上 洋, 園田 和春, etc.

Table with 2 columns: 番号 (11-17) and 氏名 (Faculty members). Includes names like 大石 裕希, 川上 真子, etc.

令和5年度同窓会役員名簿

Table with 3 columns: 役職 (会長, 副会長, etc.), 氏名 (Officers), and 学年 (Graduation Year).

同窓会誌『ひいらぎ』誕生の由来. Includes an image of a tree and text explaining the origin of the magazine's name.

新役員紹介. Messages from 石橋勝子, 嶋村優里, and 中路萌未 regarding their roles in the alumni association.

お問い合わせ先 (看護学科同窓会事務局). Contact information for the nursing department alumni association office.